

ルーマニア・パラ卓球選手！

ガブリエラ・コンスタンティン選手

2017年より実施しているルーマニアパラアスリート募金により集まった資金を活用して、2019年1月19日～25日に3人のルーマニアパラ選手とコーチ2名、ルーマニアパラリンピック組織委員会の会長の6名を武蔵野市に迎えることができました！ご協力いただきました皆様、どうもありがとうございました。

来日した選手より、日本での体験の感想や御礼の言葉をいただきましたので、皆様にご紹介します！

日本語の文字をどうやって書くのかを見ることもでき、素晴らしいイベントでした。卓球のデモンストレーションを行ったり、様々な年齢の子どもたちやルーマニア大使ともプレーすることができてとてもうれしかったです。



—今回の強化練習はどうでしたか？



強化練習はすばらしかったです。とても効率的で、新しいことをいくつか学びました。トレーナーがすばらしかったです！

—日本や日本人へのイメージは変わりましたか？

はい。日本人が礼儀正しいことは知っていましたが、それだけでなく彼らはとても温かく、親切で、敬意を持った人々だとわかりました。東京は大都市ですが、同時にとてもクリーンで美しい街でした。

—日本の料理は口に合いましたか？

はい。特に天ぷらやひつまぶしなどの日本料理が気に入りました。食べたことのない味のものもありましたが、とても美味しかったです。

—武蔵野市のサポーターへのメッセージ

皆さんのすばらしいおもてなしとご親切、そして募金やボランティアなど今回のルーマニア・パラリンピック代表団の来日を支援して下さったすべての方たちに感謝します。皆さんはすばらしい人たちです！



—今回の訪問で一番印象深かったことは？

私に対する子どもたちの態度と行動です。私には明らかな障がいがありますが、彼らはためらうことなく私を彼

らの一員であるかのように扱ってくれました。ある日、学校訪問で私たちは小学生と一緒に給食を食べました。私は3人の子どもたちと同じテーブルだったのですが、彼らは私を助けてくれたり、私に質問をしたり話しかけたりして、彼らと一緒にいてとても居心地良くいられたことにとっても感動しました。どの学校の子どもたちもみんな本当にいい子で、彼らのことが大好きになりました。



—1月20日の Sports for all のイベントはどうでしたか？

子どもたちがイースターエッグを彩る様子や、筆で

ルーマニアパラアスリート募金、引続き受付中です！
皆様のご協力をお願い致します。